

財団法人大塚敏美育英奨学財団

[Home](#)[概要](#)[理事長ご挨拶](#)[募集要項](#)[お問い合わせ](#)[サイトのご利用にあたって](#)[Home](#) > [募集要項](#)

募集要項

募集要項

奨学金制度の概要 ■

応募資格 ■

応募方法 ■

選考, 採用, 奨学金給与 ■

特徴 ■

奨学生の義務 ■

■ 奨学金制度の概要

1) 給与金額

年額100万円～150万円

但し、併給の場合は年額50万円

2) 奨学期間

1年間（4月～翌年3月）

但し、継続申請を認める。（奨学期間は最長3年まで）

3) 申請者の区分

- 新規申請者：当財団からの奨学金の給与を受けたことのない申請者
- 継続申請者：当財団からの奨学金を継続して受ける申請者

4) 支給停止の要件

- 退学したとき
- 奨学生が休学し、又は長期にわたって欠席したとき
- 奨学生が原級にとどまったとき、又は卒業延期の恐れが生じたとき
- 傷い、疾病などのために成業の見込がなくなったとき
- 奨学生の学業成績又は性行が不良となったとき
- 奨学金を必要としない理由が生じたとき
- 奨学生として適当でない事実があったとき
- 在 school で処分を受け、学籍を失ったとき
- その他奨学生としての資格を失ったとき

[▲ PageTop](#)

■ 応募資格

- アジア・アラブ・アフリカ地域等の外国の国籍を有する者
- 医学、薬学、栄養学、体育学及び経営学修士（MBA）の分野を専攻する留学生（正規課程）
- 向学心に富み、学業優秀であり、かつ品行方正である者
- 国際親善に理解をもち、貢献を期する者
- その他育英奨学財団の定める条件を満たすこと

[▲ PageTop](#)

■ 応募方法

1) 応募の方法

- 志願者は、当財団指定の奨学生願書に下記応募書類、添付書類を揃えて、事務局宛郵送のこと
 - ※尚、応募書類、添付書類は返却しない
- 書類はすべて日本語で手書きすること

願書・調査書・推薦状のダウンロードファイル

- 2011年度版：[PDF \(約100Kb\)](#) 

2) 応募書類

- 奨学生願書
- 調査書（奨学生願書に含む）
- 推薦状（奨学生願書に含む）
- 写真2枚（上半身正面で、応募前6ヶ月以内のもの、3.5×4.5cm内1枚を願書に貼付のこと）

3) 添付書類

- 在学証明書（2011年4月1日以降のもの）
- 成績証明書（履修科目、単位数、点数、評価及びその説明のあるもの。合格、不合格の評価のみのもは不可。段階評価又は点数評価された直近の年のものを送付のこと）
- 外国人登録原票記載事項証明書（外国人登録証明書のコピーは不可）
- 他の奨学金の有無
(2011年4月～2012年3月にかかる期間で受給が有る場合は、支給先名、期間、金額等を証する写し)

4) 応募期間

2011年度は4月1日～5月12日（事務局必着）

[▲ PageTop](#)

■ 選考と採用及び奨学金の給与について

1) 選考

選考は書類選考と面接試験（書類選考合格者のみ）によって行い、採用は選考委員会を経て理事長が決定する。尚、面接試験は毎年6月頃に行う

2) 採用

毎年6月頃に採否を決定し、採用通知は指導教官を通して7月末日までに行う。尚、通知は採用者のみとし、不採用の通知はしない

3) 奨学金の支給時期と返還について

年間支給額の半額を6月頃に、残りの半額は12月に支給する。尚、給与された奨学金は返還の必要はありません

4) 採用予定人数

2011年度：80名 (2010年度の実績50名)

[▲ PageTop](#)

■ 特徴

この奨学金の特徴は次の通り

- 奨学金は給与とし、返済の義務はありません
- 奨学生の卒業後の就職、その他一切については、本人の自由とします

[▲ PageTop](#)

■ 奨学生の義務

奨学生は以下に定める義務を履行する必要がある

- 奨学生は、応募資格に規程された内容を遵守し、資格条件に抵触することがあれば速やかに届け出ること
- 奨学生は、毎年12月に在学証明書及び生活状況報告書を理事長宛に提出すること
- 当財団主催の行事に参加すること

[▲ PageTop](#)

